郡大会で間由美子ちゃんが第一位

――春の赤ちゃんコンクール――

表彰された裕子ちゃん

恒例の赤ちゃんコンクールは四月八日に行なわれました。今年は例年以上にまるまる太った丈夫な赤ちゃんが多く将来はこのお手々とあんよで豊栄町をりっぱにするんだぞとばかりにうんとのびあがる赤ちゃんに、審査員の先生方も甲乙をつけがたいと嬉しい悲鳴をあげておられました。

男児の部
一位　後藤　隆男（早通）
二位　渡辺　正則（上土地亀）
三位　仁志（中大旦）
四位　渡辺　里志（内島見）

女児の部
一位　間　由美子（浜花島屋）
二位　長谷川英子（須戸）
三位　相沢美代子（岡新田）
四位　岩崎美智代（笹山）

四月二十日に行われた郡大会では間由美子ちゃんが女児の部で第一位、後藤隆男ちゃんが男児の部で第二位また未熟児の部では田沢裕子ちゃんが一位となり、それぞれ新発田保健所長から表彰されました。

審査の基準は十数項目からなっており、既往症、栄養方法、現症、言語及び運動の状態から家族歴にいたるまで調査されます。

間由美子ちゃんと後藤隆男ちゃんの発育状況を標準の場合を比較してみました。

間　由美子
（生後十一月二五日）

	標準	
体重	三・三キロ	八・〇キロ
身長	六・九センチ	七・〇センチ
胸囲	四・六センチ	四・七センチ

後藤　隆男
（生後十四日）

	標準	
体重	二・四キロ	八・一キロ
身長	四・九センチ	五・〇センチ
胸囲	三・三センチ	四・六センチ

請願書の様式は正しく

第一回定例町議会で受理された請願陳情の数は約三十件に及んでいます。

請願陳情の正しい意味が一般によく知られていないために、その手続きなども千差万別となっています。

議会に対してなされる請願は、すべて文書によらなければならないことになっていますが、請願書に記載されていなければならない必要事項は

1　請願人の住所、氏名
2　請願の趣旨
3　紹介議員の氏名（町議会では慣例で二人以上となっている）
4　提出年月日
5　被請願人の氏名（町長または議長名）

以上でこの五つの要件を備えていなければせっかく提出しても受理されません。

陳情には特別な定めがなくしたがって、請願の場合のようにその請願が処理されたかという結果を請願者に通知する必要がないものと解されています。

これが請願と区別される理由は、だれでも平穏に請願する権利があるということから紹介議員が得られなかった場合の権利を保護するためとされています。

ただ今左横書制度が実施されていますが、この請願書や陳情書もできるだけ左横書とするよう議会事務局では呼びかけています。

その名は「はばたき会」と共に三月二日に定期開催された公聴会の席上、「はばたき会」と命名されました。

集会の時間は一時間半程度とし、力をこめた十分な意見発表と、五年度の農業経営計画の作成、農業簿記の記帳、農業機械の取扱方法、農業薬品の取扱方法、農業法規、農業金融、農業保険、農業共済、農業経営の合理化、農業技術の改良、農業生産物の品質向上、農業生産物の共同販売、農業生産物の共同利用、農業生産物の共同加工、農業生産物の共同購入、農業生産物の共同貯蔵、農業生産物の共同運搬、農業生産物の共同処理、農業生産物の共同保管、農業生産物の共同出荷